

## ガロア表現の係数体について

田口 雄一郎

代数体や函数体のガロア表現は様々な数論的対象（例へば代数多様体や保型形式）に付随して現れ、しばしば元の対象の性質をよく反映してゐるので重宝される。特に「フロベニウスの跡」は多くの情報を含んでゐる。また、ガロア表現の係数体はしばしばフロベニウスの跡たちで生成される。本講演では、ガロア表現がどの様に役に立つのかを概観した後、ガロア群（より一般に“ $f$ -profinite”な位相環）の絶対既約表現のモジュライ空間の構成について説明し、応用や、今後の課題について述べる。また、これらに（緩やかに）関連する結果として、代数体の幾何学的なガロア表現の“ヘッケ体”が多くの場合一つの有限素点に於けるフロベニウスの跡だけで生成される事を説明する。